

《公立公的病院等再編・統合阻止》

2020年5月25日

# 424 愛知共同行動 通信

NO. 40

発行：「424 愛知共同行動」事務局 愛知社保協地域医療委員会  
(文責：長尾)

《地域医療情報No20》速報 「新型コロナウイルス対策」関連で重要な情報です！

## ☆ 「**新型コロナ手当（危険手当）**」をすべての従事した医療機関で支給させよう！ 《**手当支給への補助金等の根拠**》

1)すでに本通信 NO.34 で既報の通り、政府は国家公務員に対する「コロナ手当」(防疫等作業手当の特例)を、3/18 に人事院規則改定し、本年1月 27 日に遡って支給を制度化しました。(1日3千円。患者直接対応1日4千円)

2)上記、国家公務員の制度化を受けて、総務省は地方自治体へ「通知」を発出し、消防関係(患者搬送の救急隊員等)や公立医療機関、保健所等の新型コロナウイルス感染対策に従事する職員への「手当」新設が進んでいます。(地方自治体職員は、手当の予算化と条例等の支給根拠改訂が必要)

3)また、職員の身分は公務員ではなくても、「公的医療機関等」に分類される、国立病院・労災病院・JCHO・日赤や国立大学病院等でも、個々の経営体が独自に制度化(就業規則改訂事項)する必要がありますが、国家公務員に準じた「コロナ手当」の新設が進んでいます。

\*「国立病院機構」は5月14日に全医労との団体交渉で、基本的に国家公務員に準じる「コロナ手当」を新設し、1月27日に遡及して支払うことを労使確認しました。

4)こうした状況の中、民間医療法人等に対する「コロナ手当」はどうなるのか？が新たな課題として浮上しています。

マスコミ報道でも、医師会や看護協会など医療関係諸団体や、全国知事会など地方自治体関係からも、官民関係なく「コロナ手当」の制度化の要望が出されています。

5)これらの状況の中で、全国の都道府県や各自治体では

①4月以降の「補正予算」等において、コロナ感染症患者を受け入れている病院に対する補助金(1床あたり・患者1人当たり)とともに、医師や看護師らを対象に「従事者手当」(危険手当)を国の制度も参考に制度化を進めている傾向にあります。

②また、医師や看護師への直接手当について、多くの都道府県が「医療従事者応援募金(ふるさと納税寄付金)」等による呼びかけが進んでいます。

こうした中、国(厚労省及び内閣府)によるこの件への対応・見解が示されました。

それによると、

**新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業に関するQ&A(第1版)(5月13日厚労省発出)**

3 本交付金を用いて、新型コロナウイルス感染患者に対応する医療機関に対する協力金や医療従事者等に対する特殊勤務手当(防疫作業手当等)について、都道府県が医療機関に補助した場合、補助対象となるのでしょうか。

(答)

○ 診療報酬において、重症の新型コロナウイルス感染症患者に対する一定の診療への評価を2倍に引き上げるとともに、医療従事者への危険手当の支給を念頭に人員配置に応じて診療報酬を引き上げることなどを行っています。

○ **本交付金では特殊勤務手当等を補助する事業はございません。**なお、都道府県の判断により

追加的に支援を行う場合は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(担当:内閣府)等の活用をご検討ください。

\*つまり、すべての医療機関を対象に「コロナ手当」を『地方創生臨時交付金』を原資に都道府県や各自治体が制度化・予算措置を行って良いという回答となります。

また、現時点(5/25 現在)では未確定ですが、マスコミ報道によれば、新たな国の「第二次補正予算」の中で、「コロナ手当」に準じる「コロナ従事者」慰労金=20万円、10万円の支給を予算措置するとの報道があります。

⇒すべての医療機関に対する「コロナ手当」支給は、国の補助金を活用しながら、都道府県や各自治体単位で、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して制度化することが可能であり、そうした方向での制度創設となっていない都道府県や各自治体に対しては、制度化の要求を旺盛に要求していくことが必要です。

「新型コロナ感染症」に対応する「手当」等の状況—③医療従事者への補助等							2020/5/25現在
区分	コロナ手当		支給要件		その他		
	適用時期	手当名	手当額等		患者受け入れ補助	宿泊補助	予算
国家公務制度	1/27～	「防疫等作業手当」特例(コロナ手当)	1日4千円・3千円				
当面の対処方策	それぞれの医療機関対応と、一次補正で臨時交付金の枠内で措置はOK		コロナ感染対応—大規模な診療報酬引き上げ措置で個別対応を要請、臨時交付金の枠内				
国の補正予算補助		二次補正—検討中	慰労金—20万円(直接従事)	慰労金—10万円(受け入れ準備)			
01北海道						1泊1万円上限	
02青森県							
03岩手県							
04宮城県							
05秋田県							5月補正予算
06山形県							新型コロナ対策応援金
07福島県			1日—4千円				
08茨城県			1日4千円～2万円	病院の手当「支給計画書」必要	PC1人当たり受け入れ100万円		
09栃木県							ふるさと栃木医療従事者応援寄付金
10群馬県	4月以降		1人最大10万円		施設改修—1床上限100万円	宿泊—1泊8千円上限補助	5月補正予算
11埼玉県			1日—4千円看護師ら		感染症指定病床以外で受け入れ—PC1人当たり25万円の協力金		4月補正予算511億円
12千葉県							
13東京都	4/1～6/30	医療従事者特殊勤務手当	1日上限3千円(医療機関支給額まで)	要綱			
14神奈川県							医療従事者応援サイト
15新潟県							
16富山県		検討					寄付金
17石川県							
18福井県			1日4千円・3千円		受け入れ全て	宿泊—1泊4千円	
19山梨県							
20長野県							助け合いふるさと寄付金
21岐阜県		検討					ふるさと納税寄付金
22静岡県		検討					寄付金
23愛知県		検討			PC1人当たり100万円、重症(人工呼吸器・ICU)200万円、ECMO400万円	宿泊費補助	愛知県医療従事者応援金(ふるさと納税)
24三重県							
25滋賀県		検討					寄付金
26京都府							
27大阪府			1日3千円	重症・中等症患者の治療に従事する医師・看護師			補正予算 助け合い基金(寄付金)
28兵庫県		検討					寄付金
29奈良県		検討					基金
30和歌山県							
31鳥取県		検討中			患者受け入れ—50万円/PC1人当たり、受け入れ準備—10万円/1床当たり		6月補正
32島根県							
33岡山県							
34広島県							
35山口県							
36徳島県							
37香川県							
38愛媛県			1日3千円	濃厚接触業務—1日4千円			
39高知県							
40福岡県							
41佐賀県							
42長崎県							
43熊本県							
44大分県							
45宮崎県							
46鹿児島県							
47沖縄県							
合計							